

読み聞かせの様子【久遠小・長磯小】

大成図書館では、子ども読書活動推進計画及に基づき、久遠小学校では4月から1, 2年生を対象に、長磯小学校では7月から全児童を対象に読み聞かせがスタートしました。

読み聞かせボランティアとして、大成区都 荒谷瑠美子さんが、事前に大成図書館で本を選定し、両小学校で絵本と紙芝居の読み聞かせを行っています。

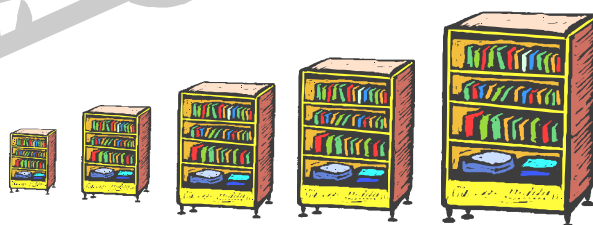
最初は、不安な気持ちもあったようですが、子ども達の真剣に聞く姿や表情を見ているうちに、読み聞かせが楽しく、逆に子ども達から「元気パワーをもらっている！」と荒谷さんは笑顔で話しています。

読書は、広い世界を知り、発見や感動を体験し、自ら考える習慣や豊かな感性、思いやりの心などを身につけることができます。

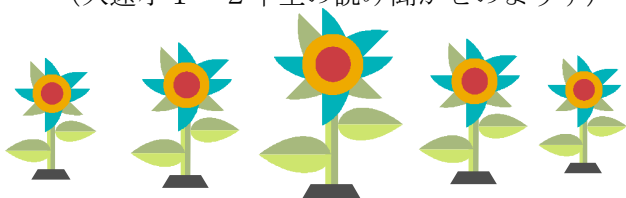
これからも読み聞かせを通して、子ども達に読書の楽しさや言葉を聞く・話すという表現力など養えるように、もっともっと「本」が身近に感じられるように、継続して実施していきたいと思います。



(久遠小1・2年生の読み聞かせのようす)



(長磯小の読み聞かせのようす)



<各施設の催し>

◆情報センター／おはなしひろば

- ・ 日 時：11月24日（土）午後2時00分～
- ・ 内 容：絵本の読み聞かせのあとに、皆で楽しいゲームをしたいと思います。
沢山のご参加お待ちしております！

〔 本のリクエストや読みたい本はありませんか？ 〕

図書施設では、新刊書を中心に定期的に図書の購入をしております。購入に際しては、新刊情報などをもとに町民のニーズに合うように心がけておりますが、全てに対応できているとはいえません。町民のみなさんからのリクエストがありましたらお近くの施設にお申し出下さい。

※（リクエストに応えられない場合もありますのでご了承下さい）

<わたしのとびっきりの一冊>

図書館に勤務して8年目を迎えました。この間、多くの本との出会いがありましたが、とても感動した本、おもしろかった本などもたくさんありました。その一部をご紹介します、ぜひ皆さんにも手にとっていただきたい本をご紹介します。（大成図書館 佐藤）

◆「ヒート・アップ」・中山 七里 著…七尾究一郎は、厚生労働省医薬食品局の麻薬対策課に所属する麻薬取締官。警察とは違いおとり捜査を許された存在で、さらに“特異体質”のおかげもあり検挙率はナンバーワン。都内繁華街で人気の非合法ドラッグ“ヒート”-破壊衝動と攻撃本能を呼び起こし、人間兵器を作り出す悪魔のクスリーの捜査をしている。暴力団組員の山崎からヒートの売人・仙道を確保するため手を組まないかと持ちかけられ、行動を共にして一週間。その仙道が殺される。死体の傍に転がっていた鉄パイプからは、七尾の指紋が検出された…。殺人容疑をかけられた麻取のエース・七尾。誰が、なぜ嵌めたのか！？冤罪は晴らせるか！？

◆「せいぎのみかた」・宮西 達也 著…わるいやつをやっつけるのではなく、やさしくなだめ、たたかわないワンダーマン2号。無敵のヒーローだった2号を変えたのは、むかしむかしに起こったあるできごとでした。

<11月の各施設の開館情報>

せたな町情報センター （北檜山区北檜山266番地 TEL 0137-84-5342）

◆開館時間：10時～18時 （年末年始及び図書整理日等の臨時休館日除く）

◆休館日：11月5日（月）・12日（月）・19日（月）・26日（月）・27日（火）

瀬棚図書センター （瀬棚区本町728 TEL 0137-87-3901）

◆開館時間：9時30分～17時

◆休館日：11月4日（日）・5日（月）・12日（月）・19日（月）・24日（土）・26日（月）

（年末年始及び図書整理日等の臨時休館日除く）

大成図書館 （大成区都386番地 TEL 01398-4-6161）

◆開館時間：10時～17時

◆休館日：ありません（年末年始及び図書整理日等の臨時休館日除く）

（土・日曜日及び祝祭日の正午から午後1時までは休憩時間）

おすすめ本

大成図書館

◆『ソロモンの偽証 第三部 法廷』 宮部 みゆき 著 (一般書)

そして、学校内裁判、開廷。期間は5日間。複数の証人が登場し、検察側、弁護側、双方互角の審議が遂行するなか、最後に登場した証人は、あまりに意外すぎる人物だった。ついに明かされる事件前日の柏木卓也の行動。そして、陪審員たちが下した判決とは――

◆『ヒート・アップ』 中山 七里 著 (一般書)

七尾究一郎は、厚生労働省医薬食品局の麻薬対策課に所属する麻薬取締官。警視庁のみならず関東一円の捜査員の中で有名な存在だ。その理由は、おとり捜査を許された存在であることの他に、彼の特異体質が一役買っている。“ヒート”は、ドイツの製薬会社スタンバーク社が局地戦用に開発した兵士のために向精神薬で、人間の破壊衝動と攻撃本能を呼び起こし、兵器に変えてしまう悪魔のクスリ。ある日、広域指定暴力団の山崎から接触があった。目的は、ヒート売人・仙道の捜索について、手を組まないかというものだった。山崎の裏の狙いに気を付けながら、仙道確保のため情報を交換し共闘することを約束した七尾だったが、ある日仙道が殺される。そして、死体の側に転がっていた鉄パイプからは、七尾の指紋が検出された……。犯行時刻のアリバイがなく、特異体質のせいでヒート横領の動機があると見なされ拘留された七尾。これは山崎の仕掛けた罠なのか！？

◆『逃走』 薬丸 岳 著 (一般書)

早期解決を確実視された殺人事件。容疑者の若者は何のために逃げ続けるのか？ 驚愕と感動のラストが待つ、乱歩賞作家による逃亡劇。

◆『禁断の魔術』 東野 圭吾 著 (一般書)

『虚像の道化師 ガリレオ 7』を書き終えた時点で、今後ガリレオの短編を書くことはもうない、ラストを飾るにふさわしい出来映えだ、と思っていた著者が、「小説の神様というやつは、私が想像していた以上に気まぐれようです。そのことをたっぷりと思い知らされた結果が、『禁断の魔術』ということになります」と語る最新刊。

◆『自殺の国』 柳 美里 著 (一般書)

猶予は2日。決行日は6月19日神奈川ですーネットに飛び交う「自殺」「逝きたい」の文字。電車の中、携帯電話を手にその画面を見つめる少女、市原百音・高校一年生。形だけの友人関係、形だけの家族―「死」に魅せられた少女は、21時12分、品川発の電車に乗って、彼らとの「約束の場所」へと向かうのだが…。柳美里、2年半ぶりの最新小説。

◆『アスクレピオスの愛人』 林 真理子 著 (一般書)

彼女は何故、命を賭して感染爆発に挑むのか。男たちは何故、彼女を愛さずにいられないのか…。WHOで活躍する日本人女医を描く衝撃のメディカル・ロマン。

◆『涙空 上・下』 白いゆき 著 (一般書)

高校1年生の椎香は、半年前に突然別れを告げられた元カレ・勇人のことを忘れられずにいた。そんな椎香の前に現われたのは、学校一のモテ男・渉。椎香は渉の前では素直に泣くことも笑うこともでき、いつしか渉に惹かれている自分に気付く。でも、そんな時、勇人が別れを切り出した本当の理由が明らかになって…。

◆『1時間でできる！手作り小物』 主婦と生活社編 著 (一般書)

短時間で手軽に作れる実用的なグッズを約100点ご紹介。詳しい作り方解説と、実物大型紙付き。

◆『世界のなめこ図鑑』 金谷 泉 著 (児童書)

◆『魔女のステキな冬じたく』 あんびる やすこ 著 (児童書)

魔法の庭に北風が吹きはじめる頃。ジャレットはハーブのハンドクリームやジンジャーのシロップを作り、冬をむかえる準備をはじめますが…。

◆『ONEPIECE 68巻』 尾田 栄一郎 著 (コミック) ※11月2日発売

※発売日前・予約中のものもありますので、図書の有無については各施設にご確認下さい

<情報センター>

- ◆『お友だちからお願いします』 三浦 しをん 著 (一般書)
どこを切ってもミウラシヨ(よそゆき仕様・自社比)が進る。2012年度本屋大賞『舟を編む』に続く、待望の最新エッセイ集。
- ◆『空とぶ広報室』 有川 浩 著 (一般書)
元・戦闘機P(ファイターパイロット・29歳)meetsどん詰まりの美人テレビD(ディレクター)。E★エブリスタ連載に、「あの日の松島」を書き下ろした待望のドラマティック長篇
- ◆『傷だらけの果実』 新堂 冬樹 著 (一般書)
黒瀬裕二(33歳)、映画プロデューサー。自らの才能によって若くして芸能界でのしあがった男。ある日映画のプレ・オーディションの席で会った女優の姿を見て、「お前、こうありたいって自分になるために、努力しているのかよ!?本気で変わりたいのなら、できるだけ早く、まずは50万を用意しろ。それがスタートだ。約束する。俺が、なりたいたいお前にしてやるよ」2週間後—裕二の前に、50万円を握りしめた緑が立っていた。目指すは11月に大学で開催される学園祭のミスコン。そして待ち受ける、衝撃と感動のラスト。構想から3年—著者が初めて大学を舞台に描いた、青春&狂気の極上エンターテインメント。
- ◆『だいじょうぶだよ、おばあちゃん』 福島 利行 著 (児童書)
田舎のおばあちゃんが、転んでけがをして、歩けなくなってしまった。おじいちゃんがずっと付き添って「介護」をしているそうだけど、「介護」ってなんだろう?どんなことをしているのかな?ぼくたちにも、何か手伝えることってあるのかな…?私たちが、いつかは必ず向き合わなければならない「介護」。子どもたちにも知ってほしい、お年寄りとの関わり方を描いた絵本です。
- ◆『悪い本』 宮部 みゆき 著 (児童書)
この世のなかのどこかに存在している悪い本は、あなたにいちばん悪いことをおしえてくれるでしょう。そんな本いらない?でもあなたは悪い本がほしくなります。きっとほしくなります。宮部みゆきと吉田尚令が子どもたちに贈る、この世でいちばん悪い本。

<瀬棚図書センター>

- ◆『水のかたち〈上〉〈下〉』 宮本 輝 著 (一般書)
志乃子が貰い受けた手文庫には、小さな手縫いのリュックサックと、1946年に北朝鮮から決死の逃避行を試みて帰国した家族の手記が入っていた。命を賭けて困難に立ち向かう人々の歴史。数奇な運命が連環し、志乃子は持ち主を探しはじめる…。ひたむきに生きる人々の喜び、哀しみ、怒り、そして祈り—善き人たちのつながりに舞い降りる、幸福と幸運の連鎖。奇跡のような出会いの物語。時が紡ぐ豊穡、感動長編。
- ◆『汚れちまった道』 内田 康夫 著 (一般書)
地方紙記者・奥田伸二が萩で失踪、浅見光彦は行方捜しを依頼され山口を訪ねた。奥田が姿を消す直前に遺した不可解な言葉。四年前に起こった市役所職員カップルの相次ぐ不審死。中原中也の詩の一節を綴った遺書。いくつもの謎に翻弄される浅見。奥田の身には何が起こったのか?一方、見合いで山口を訪れていた浅見の親友・松田将明は、元美祢市議刺殺事件に巻き込まれた。松田を救うべく動き始めた浅見の前で、奥田の失踪事件が奇妙に関わりを持ち始める。二つの事件が絡まり合う中、やがて謀略の構図が浮上、そして強大な敵が浅見の前に立ちはだかる……。
- ◆『空より高く』 重松 清 著 (一般書)
僕は廃校が決まった東玉川高校最後の生徒。平凡な高校生としてそれなりに楽しくやっていたのに、赴任してきた熱血中年非常勤講師・ジン先生のせいで調子がくるった。通学路で出会ったピエロさんの大道芸に魅せられた僕は、ジン先生の持ち込んだ迷惑な「ウイルス」に感染して…。思わぬところから転がり込んだ「セッション」、そして明らかになる、ジン先生の—トンタマー期生の、過去。
- ◆『カステラやさんのパースデーケーキ』 堀 直子 著 (児童書)
おかのうえのカステラやさんでナナがひとりで留守番をしていると、きれいな女の人がやって来て、いいました。「パースデーケーキは、ありませんか?」いたちのハナママたちに手伝ってもらってこしらえたケーキを、教えられた住所に届けてみると……。
- ◆『フンボルトくんのやくそく』 ひがし あきこ 著 (児童書)
フンボルトくんはシャルルくんからおみせをひらくというてがみをもらいました。フンボルトくんはシャルルくんとなんねんもまえにしたいじなやくそくをおもいました。